シュリンクノズル 取扱説明書

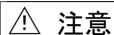
このたびはシュリンクノズルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本書では固定、配管、取扱い、注意事項について説明しております。各事項について作業前に必ず習熟し、正しく安全 にお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。



危険

取り扱いを誤ったとき、危険な状況が起こりえて死亡、または重傷を受ける可能性が想定される場合。



取り扱いを誤ったとき、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合。

なお、注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していま すので、必ず守ってください。

◆ご使用になる前にタイプ、型式、付属品がご注文の製品に相違ないかをご確認ください。



※取付金具(4ヶ)は出荷時、シュリンク ノズルに取り付けています。取り外して ご使用ください。また、取り外したビス は必ず再度取りつけてください。

1 使用方法の注意点 🗘 🖄



シュリンクノズルをご使用にあたっての注意点を記載していますので、必ず厳守してください。

- 1. 本製品にはエア以外のものを供給することは絶対にしないでください。
- 2. 本製品に衝撃を与えますと、破損や変形をおこしますので、慎重に取り扱ってください。
- 3. ご使用時は、周囲の環境を充分考慮して、カバーの設置などによる火傷対策や環境対策措置などを施してください。
- 4. 本製品の使用温度はポータブルドライヤの吐出温度にて300°C程度を想定しております。それ以上でご使用されます と、熱による変形やエア漏れが発生しますので注意してください。
- 5. 本製品はポータブルドライヤ専用です。それ以外の熱風発生機を使用した場合、効率的な使用ができなかったり、熱に よる変形やエア漏れの発生、破裂などの危険性もありますので、充分にご注意ください

2 取付方法、及び注意点 🗘 🔨



シュリンクノズルに標準装備されている取付金具によって、任意に取付、固定をおこなってください。



安全カバー付の場合は、取付金具の取付方向に制限がありますので、安全カバーに干渉しない方向に取りつけ てください。また、取付は安全カバーを外した状態でおこない、取付後、再度安全カバーをはめ込んでください。



安全カバーはシュリンクノズル下部の安全 カバーはめ込み用ビス(4ヶ所)にはめ込ん でください。



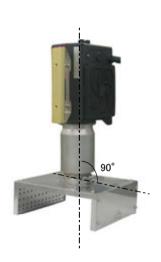
《注意点》

- * シュリンクノズルは取付金具(4ヶ所)にてしっかりと固定してください。
- * 固定したシュリンクノズルでポータブルドライヤ、及び他の機器を保持しないでください(ポータブルドライヤにてシュリンク ノズルの保持は可能です)。
- * 安全カバー付シュリンクノズルをお買い上げいただいていない場合は、シュリンクノズル表面が高温となるため、火傷防 止カバー等の施工をおこなってください。また、表面にホコリ等が堆積すると加熱されて火災の原因となりますので、ご 注意ください。
- * シュリンクノズル内表面も高温となっていますので、対象ワークがシュリンクノズルに接触しないよう、充分に余裕をもって シュリンクノズルを取りつけてください。

3 ポータブルドライヤ取付方法、及び注意点 🗘 🗘



- 1. ポータブルドライヤの吐出口をシュリンクノズルの供給口へしっかり と差し込み、ポータブルドライヤに標準装備されているバンドでしっ かりと固定してください。また、安全カバー付シュリンクノズルの場合 は安全カバーをポータブルドライヤ側にずらした状態で固定したあ と、再度安全カバーをはめ込んでください。
- 2. ポータブルドライヤはシュリンクノズルに対して<mark>垂直に固定</mark>してください。 3. ポータブルドライヤをしっかりと固定し、ポータブルドライヤの吐出ロ とシュリンクノズルの供給口もしっかりと固定している場合は、シュリ ンクノズルは取付金具によって固定する必要はありません。ただ し、固定されたシュリンクノズルでポータブルドライヤを絶対に保持しないでください。 しないで
- 4. ポータブルドライヤの吐出口から熱風が漏れると非常に危険です。下向き の場合は、ポータブルドライヤの故障の原因となりますので、充分にご注 意ください。また、シュリンクノズルから吐出した熱風がポータブルドライヤに 影響しないようにご注意ください。



4 その他使用方法、及び注意点 💠 🔨



1. シュリンクノズルを連結してご使用になる場合は、取付金具を利用して連結した上で、別途、連結したシュ リンクノズルをしっかりと4ヶ所で固定してください。



2. ポータブルドライヤ以外の熱源を接続する場合は、シュリンクノズル供給口から熱風が漏れないように、しっかりと取りつ けてください。

シュリンクノズル関するお問い合わせは・・・

㈱竹綱製作所

社 ☎(06)6785-6001代 東京支社 🕿(03)5710-2001代